

140mm

180mm



life is zero start

出会いはいつもゼロから始まる

SHIMA TAKAHIRO

ニューアート・ZERO会25周年記念プレ企画

0号特別展

2024.11/20(水)~25(月) 10:00~17:00 最終日は正午まで
浜寺公園ステーションギャラリー (南海本線浜寺公園駅旧駅舎)

作品募集 サイズはFO号限定 10/20 締切
素材・表現・内容は自由



ニューアート・ZERO会 25周年記念 プレ企画 0号特別展 [第7回0号展] 出品規定

出品資格及び規格 オリジナルの未発表作品、平面または壁掛け展示可能な立体で、素材・表現は自由とします。出品者の年齢国籍等は問いません。
作品サイズは**必ずF0号**(140×180mm)とします。
※ **入選作品はZERO会オリジナルの共通フレームに入れて展示しますので、サイズ厳守をお願いします(紐かけ不要)。**

出品点数 1人2点まで

出品料 5,000円 ※出品点数に関わらず同額

申込期間 2024年9月20日(金)～10月20日(日) 24:00まで

申込方法 オンラインフォームよりお申し込みください。

① 出品料を下記に振り込んでください。

その際、**振込が確認できる受領書や確認画面を必ず撮影またはスクリーンショット**を撮っておいてください。

出品料振込先	郵便局にて	加入者名:ニューアート・ZERO会 記号:14050 番号:45994601
	他行より	ゆうちょ銀行(9900) 四〇八店(ヨシゼロハチ店/408) 預金種別:普通 口座番号:4599460

② 作品を写真撮影しておいてください。

写真による一次審査に必要です。
デジタル作品の場合は、元データ(Jpeg)で可。

③ オンラインでご応募ください。

右記にアクセスし、オンライン申込フォームに必要事項をご記入ください。アップロードの欄に、**①振込証明画像**および**②作品写真**の画像データをアップロードしてください。

<https://newartzero.com/2025size0/>

▼申込フォーム▼



④ 一週間以内に受付完了メールをお送りいたします。

office@newartzero.comからのメールを受け取れるようにしておいてください(迷惑メールに振り分けられないように)。

出品上の注意

1. 出品作品の撮影、印刷、webサイトへの掲載等の権利は主催者に帰属します。
2. 作品は受付後十分注意して取り扱いますが、破損については、天災・人災を問わず一切責任を持ちません。
3. 作品のオリジナリティに疑義がある場合は、後日入選、入賞を取り消す場合があります。

個人情報管理 ご記入いただいた個人情報については、ニューアート・ZERO会事務局で管理し、当会の案内・連絡以外には、当人の許可無く使用いたしません。

一次審査 作品写真で入選/選外を判定、全員に結果通知(メール)
入選者は、**後日送付する搬入案内に従い、作品実物をお送りください。搬入なき場合は入選を取り消します。**

二次審査 作品実物で受賞作品選定、受賞者のみ結果通知(電話)

会賞 0号展大賞 1名(賞金3万円)、25周年記念賞 1名(賞金1万円)、ZERO会賞 数名

お問い合わせ メール office@newartzero.com
電話 090-9164-2579 東陰地(ひがしおんじ)

搬入について 入選者には搬入の案内等を郵送いたします。詳しくはそちらをご覧ください。

【基本的な流れ】

- ① 同封の**作品貼付票**に記入し作品の裏側に貼る。
 - ② 額装せず、作品のみを**レターパック**に封入(ゆうパック不可)。**宛先は浜寺郵便局留。**
 - ③ **11/10～17に届くように**投函してください(早すぎると返送されますのでご注意ください)。
- ※ 当会スタッフが11/18にまとめて回収し、設営を行います。



2024・ZERO展
[0号展]受賞作品より
2024. 3.14～19
宝塚市立文化芸術センター



(左より) 2024・0号展大賞/二越としみ「雪泳ぐ」「夕魚」
ZERO会賞/久保田順子「春近し」「パンドラ」
ZERO会賞/佐藤雅夫「冬少女」「夏少女」
ZERO会賞/加藤千世子「あざやかなあきのひ」「おだやかなふゆのひ」

会場 浜寺公園旧駅舎 について

<http://hamaderastation.com>



登録有形文化財 レトロモダンな木造駅舎(明治40年竣工)

古くから白砂青松の景勝地として知られた浜寺の地に、明治6年(1873年)に浜寺公園が造られ、明治30年(1897年)には鉄道の駅が作られました。
駅舎は、明治40年(1907年)に大阪市中央公会堂や東京駅を手がけた名建築家辰野金吾と片岡安による辰野片岡事務所が設計。柱や梁が幾何学的にデザインされるハーフティンバー様式の意匠は、大変美しく学術的にも高い評価を得ている建築物で、国の登録有形文化財になっています。
南海本線高架化に伴い、隣に新駅ができ、現在この旧駅舎はギャラリーやカフェとして市民交流の場として活用されています。